

AudioComm®

保証書付

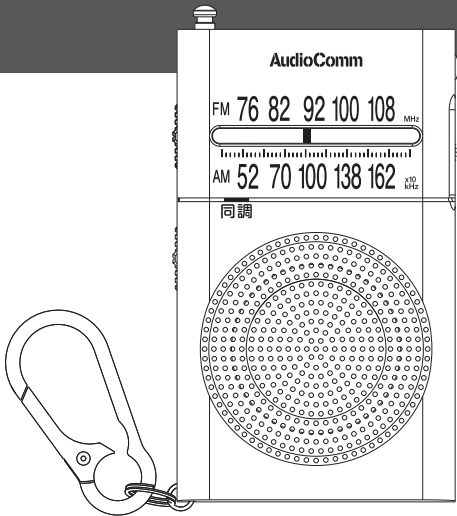
取扱説明書

AM FM ワイドFM

威嚇ラジオ

型番:RAD-P229S-LH / 品番:03-0573

このたびは、AudioComm® 威嚇ラジオをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本機の機能を十分に発揮させ、安全にお使いいただくためにも、ご使用前にこの取扱説明書を最後までお読みください。なお、お読みになられた後は、ご使用時にいつでも見られますよう大切に保管してください。



安全上のご注意

電気製品は正しく取り扱うことによって、安全にお使いいただけます。間違った使いかたは火災や感電による人身事故につながる場合があります。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

警告	以下を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定されますので必ずお守りください。
●万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常を感じたら、すぐに本機から乾電池を取り外す ●そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。 ●煙が出なくなるのを確認して、販売店または弊社お客様相談室までご連絡ください。	●屋外で使用中に雷が鳴り始めたら、すぐに使用を中止する ●落雷や感電の原因となります。
●万一、内部に異物や水などが入った場合は、使用を中止する ●そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。 ●販売店または弊社お客様相談室までご連絡ください。	●車やオートバイ、自転車などの運転中は使用しない ●交通事故の原因となります。 ●歩きながら使用するときも、他の交通の妨げにならないよう十分にご注意ください。
●分解、修理、改造しない ●火災・感電の原因となります。	●取り外した乾電池は、小さなお子様に触らせない ●乾電池は幼児の手の届かないところに保管してください。
	●浴室、台所など湿気の多い場所や水飛沫のある場所で使う際は、電池ボックスカバーが確実に閉まっていることを確認する。また、乾電池の交換などを行なわない ●故障や感電の原因となります。

注意	以下を無視して誤った取り扱いをすると、感電やその他の事故によりけがをしたり、周辺の家財に損害を与えたりする可能性が想定されますので十分ご注意ください。
●乾電池を挿入するときは極性表示(プラス⊕とマイナス⊖の向き)に注意し、表示どおり正しく入れる ●間違えると、乾電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。	●音量を上げすぎない。長時間、大音量で聴き続けない ●周囲の迷惑になったり、聴覚に悪い影響を及ぼすおそれがあります。
●指定以外の乾電池は使用しない。また、古い乾電池と新しい乾電池、種類の異なる乾電池(例：アルカリとマンガン)を一緒に使わない ●乾電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。	●イヤホン使用時は、サイレン音・爆竹音がイヤホンから出力されます。緊急時でもイヤホンを装着したまま使用しないでください。 ●大きな音により、聴覚に悪い影響を及ぼすおそれがあります。
●ぐらついた台の上や傾いた場所など不安定な場所、振動の多いところに置かない ●落下による故障やけがの原因となることがあります。	●電磁波を発生させる機器(携帯電話、テレビ、モニターなど)に近づけない ●電磁波によりお互いの機器が干渉し、ノイズの原因となります。
●窓を閉め切った自動車の中や直射日光が当たる場所など、異常に温度が高くなる場所に放置しない ●故障の原因となることがあります。	●長期間本機を使わないときは、安全のため必ず乾電池を取り外す ●火災・液もれの原因となることがあります。
●落としたり、重いものをのせたりしない。また、本機に強いショックを与えたり、圧力をかけたりしない ●故障や破損の原因となることがあります。	

乾電池を安全にお使いいただくために 液もれ、発熱、破裂などの事故を防ぐために、以下のことをお守りください。		
警告	・火中への投入、加熱、分解をしない ・取り外した乾電池を幼児に触らせない ・ショートさせない ・直射日光や火などの過度の熱にさらさない	●万一、液もれしたら、液をよく拭き取ってください。また、液が皮膚や衣類に付着した場合はすぐに大量の水で洗い流してください。
注意	・⊕⊖の表示どおりに入れる ・指定以外の乾電池を入れない ・使用推奨期限内の乾電池を使用する ・古い乾電池と新しい乾電池、マンガンとアルカリなど種類の異なる乾電池を一緒に入れない ・使い切った乾電池はすぐに取り出す ・しばらく使わないときは乾電池を取り外しておく	●万一、もれた液が目に入ったときは、失明の原因となるので、目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で十分に洗い、ただちに医師に相談してください。 ●使用済みの乾電池を廃棄する場合、自治体の条例などで決まりがあるときにはそれに従って廃棄してください。

免責事項	下記の事項につきましては弊社は一切の責任を負いかねます。
●弊社の責任によらない製品の損傷や、破損、または改造による故障や不具合 ●本製品のために費やした時間及び経費 ●本製品を運用した結果もたらされた損害 ●本製品によりもたらされた、直接的、間接的な効果及び利益の損失 ●本製品をご使用になって生じたあらゆる結果及び、直接的、間接的なシステム、機器及びその他の異常	

保証書とアフターサービスについて

保証書について
この製品には保証書がついておりますので、お買い上げの販売店よりお受け取りください。お受け取りになった保証書は、記載内容及び「販売店、お買い上げ年月日」などの記入事項をお確かめのうえ、大切に保管してください。必要事項が記載されていない場合は、すぐにお買い上げの販売店にお申し出ください。保証期間はお買い上げ日より1年間です。
アフターサービスについて

- 調子が悪いときは：修理を依頼される前に、この取扱説明書をよくご覧になり正しく使われているかお調べください。それでも調子が悪いときは、お買い上げの販売店、または弊社修理ご相談センターにご相談ください。
- 保証期間中は：保証書の記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。
- 保証期間が過ぎた場合は：修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理させていただきます。お買い上げの販売店、または弊社修理ご相談センターにご相談ください。

各部の名称

〈本体正面〉

FMロッドアンテナ

同調ランプ

スピーカー

〈本体背面〉

背面クリップ

電池ボックスカバー

カラビナ

[電池ボックスカバー開け方]
下にスライドさせて上にはね上げます。

〈本体左側面〉

サイレン音・爆竹音スイッチ

電源・バンド切り替えスイッチ

〈本体右側面〉

選局ツマミ

音量ツマミ

〈本体天面〉

イヤホンジャック(モノラル)

乾電池の入れかた

乾電池の出し入れは、必ず本機の電源を切り、本機が乾いた状態で行なってください。ぬれているときに行なうと、感電や故障のおそれがあります。

- 1 本体背面の電池ボックスカバーを下にスライドさせて、上にはね上げます(右図上参照)
- 2 電池取り出しリボンの上から電池ボックスに単4形乾電池3本(別売)を入れます(右図下参照)。電池ボックス内に表示されているプラス⊕、マイナス⊖の極性どおり正しく入れてください。なお、電池を入れる際は必ず⊖側から先に装着してください。
- 3 電池ボックスカバーを①と逆の手順で閉めます。

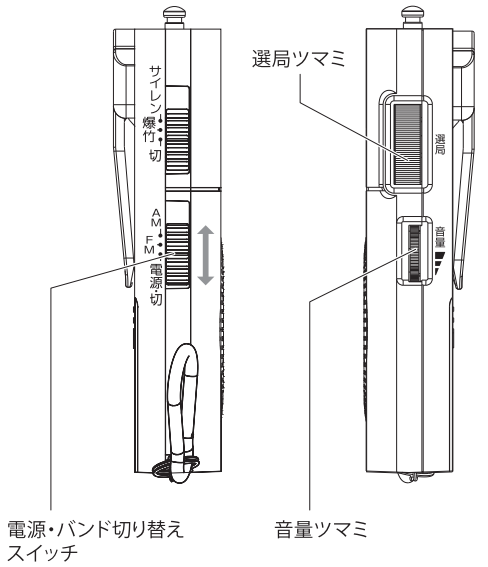
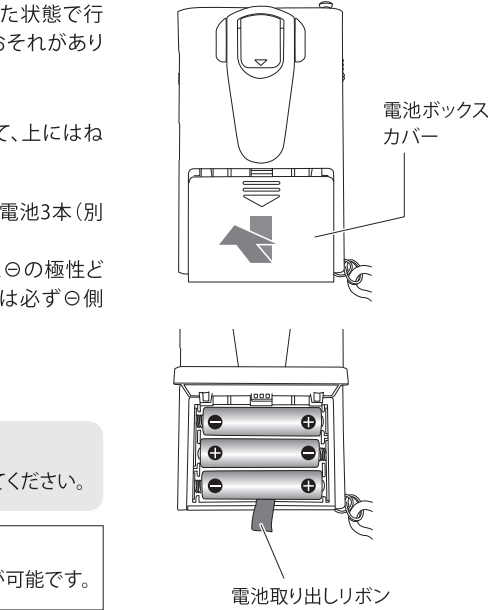
ご注意
長期間使わないときは、液もれを防ぐため乾電池を取り外してください。
〈電池取り出しリボン〉 電池取り出しリボンを上に上げると、簡単に電池の取り外しが可能です。

ラジオを聴く

- 1 電源・バンド切り替えスイッチで「AM」か「FM」を選択します(※同時に電源が入ります)。
- 2 音量ツマミで音量を調節します。
- 3 選局ツマミを回して、お聴きになる放送局の周波数に合わせて(同調時に同調ランプが点灯)。
- 4 ラジオのご使用を終えるときは、電源・バンド切り替えスイッチを「電源/切」にします。

※本機はアナログ選局のため、使用状況により周波数の表示が受信している周波数から多少ずれる場合がありますのでご了承ください。

※本機はFM周波数帯域が76～108MHzまでであるため、ワイドFM(FM補完放送)に対応しています。ワイドFM(FM補完放送)とは、AM放送局の放送区域において難聴対策や災害対策のためにFMの90.0～99.0MHz周波数帯域を用いて補完的にAM番組を放送することです。ワイドFM(FM補完放送)の開始時期、放送局、使用周波数、聴取可能エリアなどは地域により異なります。詳細は各地域のラジオ局ホームページなどをご覧ください。



受信について

- AM放送を聞くとき
本体を放送が一番良く受信できる方向に向けてください。
- FM放送を聞くとき
FMロッドアンテナを伸ばして、本体を放送が一番良く受信できる方向に向けてください。
- 電車や建物の中で聞くときは
電波が弱くなると、聞こえにくくなります。本体を窓に近づけてお使いください。尚、トンネルや地下鉄の中、地下街などでは、電波状態が悪く聞こえないことがあります。
- 音声について
・本機はモノラル受信機です。ステレオ音声にはなりません。
・本機はTV放送は受信できません。

付属イヤホンのご使用について
本体イヤホン端子(モノラル)に付属イヤホンのプラグを接続してご使用ください(接続時は音量を下げて耳に負担のない音量に徐々に上げてください)。
※イヤホン使用時はスピーカーから音は鳴りません。

サイレン音・爆竹音の使いかた

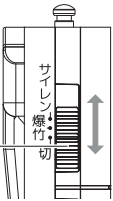
サイレン音・爆竹音スイッチを「サイレン」に合わせると、警報音が鳴ります。また「爆竹」に合わせると爆竹音が鳴ります。

※電源／音量ツマミの位置(オン・オフ)に関係なく動作します。
※サイレン音・爆竹音の音量は調節できません。

ご注意

- サイレン音・爆竹音は緊急時以外、絶対に使用しないでください。
- サイレン音・爆竹音は緊急時にイヤホンを装着したまま使用しないでください。

サイレン音・爆竹音スイッチ



故障かなと思ったら

- 電源が入らない
○乾電池は正しく装着されていますか。⓪⓫の向きは正しいですか。
○乾電池が消耗していませんか。
- ラジオの音が出ない／音が小さい
○音量が最小になっていませんか。
○電源は入っていますか。
○正しく選局されていますか。
○乾電池が消耗していませんか。
○スピーカーで聴く場合、イヤホン端子にイヤホンプラグを接続していませんか。
○イヤホンで聴く場合、イヤホン端子(モノラル)にステレオイヤホンを接続していませんか。
- 雑音が多い／音が悪い
○乾電池が消耗していませんか。
○近くで携帯電話を使用していませんか(携帯電話から離して使用してください)。
○テレビや蛍光灯、LED照明の近くでAM放送を受信していませんか。
(※テレビや蛍光灯から離して使用してください。)

お手入れのしかた

お手入れを始める前に、必ず電源を切ってください。

- ぬれたときは、必ず使用後に乾いた布で拭いてください。
- 表面が汚れたら、柔らかい布でから拭きしてください。汚れがひどい場合は、水で布を湿らすか、中性洗剤を少し布につけて拭き、その後から拭きをしてください。
- シンナーやベンジン、アルコールなどは使わないでください。変質したり、塗料がはげることがあります。

ワイドFM(FM補完放送)について

ワイドFM(FM補完放送)とは、AM放送局の放送区域において、難聴対策や災害対策のため、新たにFM放送用に割り当てられた90～99MHz周波数帯域を用いて、補完的にAM番組を放送することです。ワイドFMの開始時期、放送局、使用周波数、聴取可能エリアなどは地域により異なります。詳細は各地域のラジオ局ホームページなどをご覧ください。

主な仕様

受 信 周 波 数	AM 522-1620 kHz
	FM 76-108 MHz
電 源	DC4.5V 単4形乾電池×3本(別売)
ス ピ ー カ ー	口径40mm 丸形(8Ω)
実 用 最 大 出 力	1.2W
電 池 持 続 時 間 ※1	イヤホン使用時： AM受信 約45時間 / FM受信 約45時間
	スピーカー使用時： AM受信 約20時間 / FM受信 約20時間
	サイレン使用時:約15時間
外 形 寸 法	(約)幅60×高さ102×奥行25mm(突起物含まず)
質 量	約86g(乾電池含まず)
付 属 品	片耳イヤホン※(インピーダンス32Ω、長さ約1.2m) 取扱説明書、保証書 ※本機の出力はモノラルです

※1.アルカリ乾電池の新品を使用した、JEITA(電子情報技術産業協会)規格による測定値です。
※できる限り新品の乾電池をご使用ください。
※本製品はクマ・サル・イノシシなどの動物よけを保証するものではありません。
※写真と現物は異なる場合があります。
※仕様及び外観などは改良のため予告なく変更することがあります。

保証書

持込修理 無料修理規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態で、保証期間内に故障した場合のみ無料修理いたします。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理となります。
(イ)使用上の誤り、または、自己修理、分解、調整、改造などによる故障及び損傷
(ロ)お買い上げ後の輸送、移動、落下などによる故障及び損傷
(ハ)火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧、水掛りなどによる故障及び損傷
(ニ)消耗または摩耗した部品、付属品の交換
(ホ)本書のご提示がない場合
(ヘ)本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは文字を書きかえられた場合(但し、販売店シールや領収証でも未記入項目の代用となります。)
(ト)本品本来の用途以外に使用された場合の故障及び損傷
(チ)一般家庭用以外(例:業務用、または業務用に準ずる使用方法)で使用された場合の故障及び損傷
- ご贈答、ご転居などで本保証書に記入のお買い上げ販売店に修理をご依頼になれない場合は、弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

商品名	威嚇ラジオ			★お買い上げ日：	年	月	日
型番	RAD-P229S-LH	品番	03-0573	保証期間：本体1年間(お買い上げの日から)			
お客様	ふりがな						
	★お名前						
	★ご住所 〒						
				電話 ()			
修理メモ							
販売店	★住所 店名 電話						
印							

(注)★印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずご確認ください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
※この保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
※保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。
※お客様にご記入いただいた保証書の内容は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がありますので、ご了承ください。

OHM 株式会社 オーム電機
〒342-8502 埼玉県吉川市旭3-8
https://www.ohm-electric.co.jp

製品に関するお問い合わせは お客様相談室へ
●通話料無料 ●携帯・IP・公衆電話からは
0120-963-006 048-992-2735
電話受付 平日9:00~17:00
※土曜・日曜・祝日及び年末年始は除きます

修理に関するご相談は 修理ご相談センターへ
電話受付 048-992-3970 平日9:00~17:00
※土曜・日曜・祝日及び年末年始は除きます

MEMO